

災害なんかに負けない地域をつくろう！

北区楠西学区 震災避難行動マップ

この震災避難行動マップは、名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、大規模地震が発生した場合を想定して、楠西学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所などについて話し合い、作成したものです。

この震災避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

自治会の一時集合場所

自分の自治会の集合場所を記入しておきましょう

●凡例

	一時集合場所	大きな災害がおこった時、地域での安否確認や情報収集、初期消火・救助活動などの指揮場所です。
	指定緊急避難場所（洪水・内水氾濫）	
	指定緊急避難場所（地震の揺れ）	
	広域避難場所	
	公衆トイレ	
	公衆電話	
	地下式給水栓	
	応急給水施設	
	指定緊急避難場所（高潮）	
	指定避難所	
	一時避難場所	
	地域防災協力事業所	
	下水道直結式仮設トイレマンホール	
	AED（自動体外式除細動器）	
	学区境	

役に立つもの

地下式給水栓

地下式給水栓は、災害時に地域のみなさんが自ら操作をしていただくことで、飲料水を確保することができる災害用のじゃ口です。



下水道直結式仮設トイレ

マンホールに直結できる仮設トイレです。避難所のトイレ不足を補います。



コンビニエンスストアなど

このステッカーの貼ってある店舗は、「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関が不通となったとき、徒歩で帰宅しようとする人たちを支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。

地域防災協力事業所

災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所です。

公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

知っておこう道路閉塞率について

南海トラフ巨大地震の名古屋市の被害想定（あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震）をもとに、地震の揺れによって建物が倒壊し、道路がふさがって通れなくなる可能性を評価したもの。

※液化化を考慮して計算された建物の全壊率から、沿道の各建物高さや道路の幅員（歩いて避難する場合には、最低2mの道路幅が必要と設定）を考慮して、道路が閉塞する確率を算出。

出典：震災に強いまちづくり方針

40～70%のエリア

この想定はあくまで一定のデータ・条件をもとに統計的に算出されたものであり、想定にとらわれすぎないように注意しましょう。

パソコンやスマートフォンでも防災マップを見ることができます。
<http://www.platform.or.jp/map/sp/4/164/>



社会福祉法人清里
特別養護老人ホーム
楠清里苑
一時避難場所、備蓄品等の提供

楠西小学校

街佐賀工業
一時避難場所、備蓄品等の提供

楠西コミュニティセンター

ナーサリースクールかがやき
備蓄品等の提供

CROSS TOWN
一時避難場所

社会福祉法人清洞会
特別養護老人ホーム
レスパート落合
一時避難場所、備蓄品等の提供

気を付けて!!

1. 空き家

耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険あり

2. 古いブロック塀

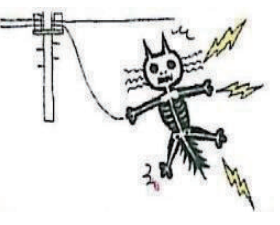
大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない

3. 狭い道

近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり

4. 電線（高圧線）

切れた電線は停電時でも感電の危険があります。絶対に近づかない。また、高圧線の落下にも注意



5. 瓦屋根

大きな揺れの際には危険。瓦屋根のある家屋に住んでいる人は、あわてて外に飛び出さない

指定緊急避難場所・指定避難所

指定緊急避難場所…命を守るため、災害の危機からまずは逃げるための場所

指定避難所…自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活をおくるためのところ

施設名所	所在地	指定緊急避難場所				指定避難所
①楠西小学校	会所町89	2階以上	2階以上	グラウンド	×	○
②楠西コミュニティセンター	喜惣治1-367	2階以上	2階以上	×	×	○
③中央卸売市場北部市場	西春日井郡豊山町大字豊場字八反107	2階以上	2階以上	×	×	○

※大規模な火事が発生した場合は、広域避難場所に避難しましょう。

楠西学区は震災に無縁だと思っていませんか？

南海トラフ巨大地震において

あらゆる可能性を考慮した最大クラスの震度予想では

震度予想

全域で震度6強が
予想されています。

震度6強の地震とは？

- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性が低い木造建物は傾くものや倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地滑りや山全体の崩壊が発生することがある。



液状化想定

広範囲で液状化の
リスクがあります。

(液状化のリスクは表面マップで確認)

液状化すると…

- 建物が傾いたり倒れたりするものがある。
- 地中から水や砂が噴き出すことがあり、地中の配管などが破損し、水やガスなどのライフラインが停止することがある。



災害に備えていますか？

避難所には収容人数の3日分しか備蓄がありません！

備品・非常持出品の準備

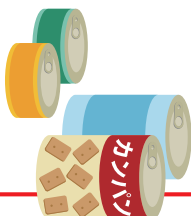
いざという時すぐに持ち出せるよう、非常持出品を準備しておきましょう！

【備蓄品の例】 災害に備えて用意しておきたいもの

7日分の備蓄の内
3日分は非常持出しにしましょう

命をつなぐために
用意しておきたいもの

- ☐ 保存がきく食品
(自分が食べやすいもの)
- ☐ 常備薬(持病の薬を含む)
- ☐ 飲料水(ペットボトル)



1人1日3リットルが目安です。
また、水分の多い食品(ゼリーなど)と組み合わせること量を減らすことができます。



生活用品

- ☐ 携帯トイレ
- ☐ ゴミ袋
- ☐ 新聞紙
- ☐ ティッシュ
- ☐ 手動式
電話充電器



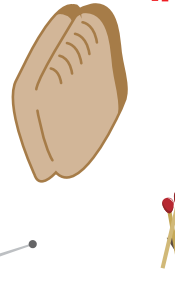
照明等

- ☐ 懐中電灯(電池含む)
- ☐ スッチ・ライター



寝具等

- ☐ 毛布
- ☐ 寝袋



医療用品

- ☐ 三角きん
- ☐ 包帯・ガーゼ
- ☐ 消毒液
- ☐ ウエットティッシュ



防災用品

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ ヘルメット
- ☐ 防災ずきん
- ☐ 軍手
- ☐ マスク



地震発生！楠西学区災害時の対応ルール

激しい揺れ

- 頭を守り、倒れるもの・動くものから離れる
- 揺れがおさまるまで体を低くして動かない
- 避難口をあける



すぐに家から
飛び出さない
冷静に!!

揺れがおさまった

- 怪我をしないように靴やスリッパを履く
- 家族の安否確認、自宅の被害状況の確認
- 火の元の確認、出火したら初期消火
- 非常持出品の準備
- テレビ・ラジオ・スマートフォンなどから正しい情報を入手
- 電気のリモコンを落とす、ガス・水道の元栓をしめる

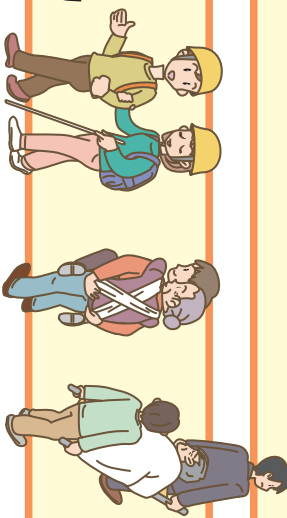


隣近所で
安否確認・救助

- 火災が起きたら、隣近所で協力してすぐに消火しましょう
- 組の皆さんで協力して安否確認をしましょう(高齢者や障害者の安否確認)
- 救助が必要な人を見つけたら、周りに声掛けをして助けましょう

一時集合場所へ
集合

- 各自治会の一時集合場所へ集合し、自治会長に安否確認の状況や被害状況を報告
- 救助活動や一人で避難することが難しい方の避難誘導に協力



付近で火災等の
危険発生

危険がなくなったら
自宅での滞在が可能な
在宅避難



指定避難所



火災からの避難

- 火災が延焼拡大した場合は、広域避難場所などの身を守ることができるところへ避難
- 火災を避け、風上に逃げる
- 倒壊家屋が道を塞ぎ、火災が延焼するので注意



余震からの避難

- 周りに倒壊しそうな建物がない
小中学校のグラウンドなどの
広い空地へ避難
- 建物の倒壊等に注意



自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を！

- 避難所では不特定多数の方が避難生活を送るため、環境の変化とともに大きな負担がかかることが想定されます。火災や家屋崩壊などの危険がない場合は、自宅で避難生活を続ける“在宅避難”を考えましょう
- 災害救助地区本部(楠西小学校)に在宅避難を知らせよう！
- 周囲で声掛けし、助け合おう！



一人では逃げられない方への対応

過去の災害では、周囲からの「声かけ」と「避難の手伝い」が、下記のような高齢者や障害のある方などの避難行動を早めました。**日ごろから地域でお互いに顔の見える関係を構築し、地域みんなでいち早く避難行動がとれるよう協力しましょう。**

情報の入手や判断が難しい方

例えばこんな方
目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障害のある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

対応方法



移動が難しい方

例えばこんな方
普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど

対応方法



住民からの
メッセージ

学区の訓練と一緒に参加しましょう

日頃からのつながりを大切にししましょう

断水に備えてトイレ対策しておきましょう